

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2025.2.1 ~ 2.28)

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』797号(2025年3月)

## □図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	37	7	44
受 贈	1	0	1
合 計	38	7	45

## □閲覧サービス

### 閲覧

開館日数 18日  
 閲覧者数 29名  
 貸出図書 7冊

### コピーサービス

学外 18件 7,886枚  
 学内 1件 102枚

## 日 誌

- 1日 大原社会問題研究所共催展示会「響けわれらが声——法政大学大原社会問題研究所所蔵ポスターから見る戦後の労働者像」(於：東京大学総合文化研究科・教養学部駒場博物館)(～24日)
- 2日 月例研究会  
 鈴木貴宇(早稲田大学文学学術院教授)展示解説「響けわれらが声——法政大学大原社会問題研究所所蔵ポスターから見る戦後の労働者像」
- 5日 所員会議
- 12日 次年度兼任研究員採用面接
- 17日 「女性思想の日欧比較研究」共同研究プロジェクト  
 ・後藤浩子(兼任研究員/経済学部教授)「ガヤトリ・スピヴァクの脱再生産主義——延長戦」

・伊藤潤一郎(新潟県立大学国際地域学部講師)「社会思想史学会セッションG伊藤報告へのコメント」

- 19日 事務会議
- 21日 「女性思想の日欧比較研究」共同研究プロジェクト  
 藤木達也(慶應義塾大学他非常勤講師)「1930年代、高群と平塚における国家と社会」
- 25日 大原社会政策研究会  
 鄭育子(亜細亜大学非常勤講師)「青年の夢と多文化——韓国「基地村」の多文化状況からスポーツを眺める」
- 26日 運営委員会  
 ①次年度の兼任研究員の承認  
 ②次年度の客員研究員の承認  
 ③次年度の嘱託研究員の承認  
 研究員総会(参加者：39名)  
 公開講演会(参加者：63名)  
 「二村一夫著作集をめぐって」  
 報告：アンドルー・ゴードン(ハーバード大学教授), 大島真理夫(大阪市立大学名誉教授)  
 リプライ：二村一夫(名誉研究員)
- 27日 出張：大原ネットワーク踏査(大原美術館, 語らい座大原本邸, 倉紡記念館, 倉敷中央病院調査・見学, 出張者：鈴木健吾兼任研究員)(～28日)
- 28日 国際交流シンポジウム「日本とウクライナ 遠くて近いパートナー 歴史・挑戦・未来」(主催：法政大学大原社会問題研究所, 協賛：ウクライナ国立科学アカデミー世界史研究所)(於：市ヶ谷キャンパスポアソナード・タワー 26階 A会議室)  
 第一部：日本・ウクライナ共同叢書プロジェクト  
 第二部：戦時下ウクライナの現実

## 大原社会問題研究所雑誌

No.800(2025年6月号)

2025年6月1日発行

定価1,100円(本体1,000円+税10%)

年間購読13,200円(税込)

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 榎 一江

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話042(783)2305

印刷 株式会社相模プリント